

令和8年度版 総合計画の進行管理及び課題管理シート（令和7年度の振り返りと令和9年度の取組検討）

施策No	512						
施策名	交通安全・防犯・消費者対策の推進			施策の目的	● 市民が交通事故、犯罪、消費者トラブルの当事者とならないようにします。		
施策主管部長	市民生活部長	施策幹事課長	市民生活課長	関係課	危機管理課、いきいき高齢課、道路河川課、教育総務課、学校教育課、少年指導センター		

1. 進行管理

(1) 指標の実績・考察

①中期基本計画の指標 目標年度(令和7年度)の目標値達成状況

	指標	単位	実績基準値	実績値				目標値	最終年度（R7）の 目標値達成状況	左欄の「目標値達成状況」の総括
			R2	R4	R5	R6	R7	R7		
a	交通事故発生件数（暦年）	件	251	249	264	295	317	200	③目標値を下回った	高齢化の進展に伴い、高齢者の関係する事故が増加傾向であり、また、基準値であるR2はコロナ禍による外出機会の減少に伴い、交通事故も減少していたと考えられ、目標値を下回ったが、コロナ禍前の啓発活動の再開等、啓発活動の規模を拡大することができた。
b	刑法犯認知件数（暦年）	件	534	559	741	727	686	405	③目標値を下回った	刑法犯認知件数は若干減少傾向（前年比41件の減）であるが、目標には至らなかった。要因として、目標値と実績値の差が大きいため、減少傾向にあっても目標値には到達しない。
c	消費生活被害件数	件	760	645	713	726	810	570	③目標値を下回った	インターネット利用者の増加に伴って新たな手法による被害が増加するなど消費生活被害件数が増加し、目標値を下回ったが、市民に消費生活に関する情報提供を行った結果、消費生活センターの認知度が上がり相談件数が増えたとも考えられ、啓発の効果があった。
d										

②後期基本計画 施策の対象・目的及び指標の設定 ※令和7年度版 総合計画の進行管理及び課題管理シート「3. 後期基本計画策定のための施策の必要事項管理シート」から転記

	対象	対象指標		単位	R4	R5	R6	R7	R8(見込)	R9(見込)	R10(見込)	R11(見込)	
①	市民	市人口（社人研推計）		人	115,700	114,695	113,498	112,515	111,388	110,515	109,641	108,768	
②													
③													
④													
目的		成果指標		単位	区分	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
・交通事故、犯罪、消費者トラブルの当事者とならないようにします。	①	交通事故発生件数（暦年）	件	目標値	230	220	210	200	260	240	220	200	
				実績値	249	264	295	317					
	②	交通事故による２４時間死者数（暦年）	件	目標値	6	5	5	4	4	4	3	3	
				実績値	2	5	5	6					
	③	刑法犯認知件数（暦年）	件	目標値	480	455	430	405	675	650	625	600	
				実績値	559	741	727	686					
	④	消費生活被害件数（単年度）	件	目標値	690	650	610	570	680	660	640	620	
				実績値	645	713	726	810					

(2) 基本方針の取組状況

①特に実績をあげている取組（計画初年度(令和4年度)以降の取組状況）

・交通指導員設置事業により、登校時児童の交通事故を防ぐことができた。 ・街頭補導実施事業による巡回声掛けにより、青少年の交通安全や非行・防犯に対する意識の向上が図れた。

②計画通り進捗していない取組 ※理由及び今後の対応も含めて記載

・児童・生徒の交通安全のため、佐野市通学路安全対策プログラム等に基づく施設や設置物の整備、幹線市道の歩道整備、交通指導員の設置等を行っているが、すべての危険箇所に対応しきれていないことから、今後も継続した点検を行うとともに、整備等を行っていく必要がある。

(3) 令和7年度行政経営方針の取組状況

①令和7年度行政経営方針

・交通事故防止や被害の軽減に向け、警察署や学校及び関係団体などと連携し、積極的に交通安全教室や啓発活動を展開していく。 ・通学路を中心に危険箇所点検に基づき、改良を必要とする箇所の整備及び看板等の安全設備の設置・更新等を行い、交通安全施設の充実を図る。 ・町会等からの要望を踏まえ、カーブミラーなどの交通安全施設の充実を図る。 ・通学路等の危険箇所点検に基づき、幹線市道の歩道整備を推進する。 ・老朽化したカーブミラーや街路灯など交通安全施設の修繕・更新を行い適切な維持管理に努める。 ・これまでの見守り活動の普及・啓発に加え、デジタル技術等を活用した広報活動をさらに強化し、市民の防犯意識の高揚を図る。 ・街頭補導及び研修を行い、少年補導員の資質向上を図る。 ・消費者団体と連携し、PR活動、出前講座などを充実させ、正しい消費生活の啓発を図りながら消費者トラブルの防止に努める。

②令和7年度行政経営方針の取組状況

・交通事故防止や被害の軽減に向け、警察署や関係団体と連携し、交通安全運動期間を3回、交通安全教室を29回開催し、意識の高揚を図った。 ・通学路を中心に危険箇所点検に基づき、工事を1箇所、設計や物件算定を2箇所、道路反射鏡の設置・更新を16基実施した。 ・カーブミラーの設置・修繕・更新について、町会等からの要望82件に対し60件対応した。 ・市道1級2号線について、関係地権者への事業説明、用地交渉を実施した。 ・老朽化したカーブミラーや街路灯など交通安全施設の修繕・更新を105箇所実施した。 ・防犯講話や防犯教室等、様々な機会を通し、ながら見守り協力隊や自主防犯団体等の普及啓発に努め、見守り活動による市民の防犯意識の高揚を図ったが、庁舎や商業施設等に設置されているデジタルサイネージなど、デジタル技術を活用した広報活動については実施できなかった。 ・街頭補導を行うとともに、少年補導員を対象に研修を行い、資質向上を図った。 ・消費者トラブルの防止のため、「楽しい暮らしの講座」を7回、「出前講座」を20回開催し、消費生活に関する啓発を図った。

(4) 環境変化や関係者の意見、要望等

・自転車の交通安全を図るため、R8年4月より道路交通法が改正され、青切符制度が導入された。これを受け、市も市民、中学生、外国人市民に制度周知を行った。 ・消費者トラブルについては、次々と新たな形態が発生し、市民に最新の情報を提供し続ける必要がある。また、消費生活センターへの相談件数は増加傾向で、センターの認知度が上がっているものとみられることから、その重要度を増してきている。 ・佐野市通学路安全対策プログラムにおいて危険箇所として多くの要望が出されている。 ・市議会より、街頭防犯カメラの増設の一般質問があったほか、市民からも防犯カメラ設置補助についての問い合わせが多数来ている。 ・刑法犯認知件数は若干減少傾向（前年比41件の減）であるが、刑法犯の中でも住宅対象窃盗（同23件増）等が増加している。
--

2. 課題と次年度（令和9年度）の取組

(1) 課題

①通学路の安全確保 ②交通安全施設の充実 ③防犯意識の高揚と地域での犯罪抑止 ④青少年の非行防止と指導員の資質向上 ⑤消費者意識の高揚と消費者トラブルの防止 ⑥交通事故防止の啓発活動の強化

(2) 課題に対する今年度(令和8年度)内の取組状況、予定

①佐野市通学路安全対策プログラムに基づく整備工事や設計等を実施する。また、関係機関等との連携により通学路の合同点検を実施し、交通安全・防犯・防災の対策を実施する。 ②カーブミラー等の新設や更新について、町会等からの要望箇所の状況を確認し、すみやかに対応する。 ③「ながら見守り協力隊員」登録の推進を図るため、佐野警察署と協力して広報活動を実施する。また、家庭用防犯対策として、センサーアラーム、センサーライト、防犯用砂利の購入・設置費用の補助を開始する。さらに、街頭防犯カメラの増設や家庭用防犯カメラ設置補助を検討する。 ④青少年非行防止のため、街頭補導や少年補導員の研修を実施する。 ⑤正しい消費生活の啓発と消費者トラブルの防止を図るため、消費者団体と連携し、PR活動、出前講座などを充実させる。 ⑥交通事故防止や被害の軽減に向け、警察署や学校及び関係団体などと連携し、交通安全教室や啓発活動を行う。
--

(3) 次年度(令和9年度)の取組(案)

①通学路の安全確保を図るため、佐野市通学路安全対策プログラム等に基づき、安全施設の整備や更新等に取り組みむほか、適宜交通指導員の適正配置に取り組む。 ②交通安全施設の充実を図るため、町会等からの要望を踏まえ、カーブミラー等の新設や更新に取り組む。 ③犯罪が発生しにくい地域づくりを推進し、市民や地域の防犯意識の高揚を図るため、見守り活動の普及・啓発や家庭用防犯対策支援に取り組む。 ④青少年非行防止のため街頭補導を行うとともに、少年補導員の資質向上のため補導員研修を行う。 ⑤消費者トラブル防止のため、正しい消費生活の啓発を行うとともに、最新情報を速やかに市民に届けるため、消費者団体と連携し、PR活動や出前講座等に取り組む。 ⑥交通事故防止や被害の軽減を図るため、警察署や学校及び関係団体等と連携して、子どもや高齢者に向けた交通安全教室の開催や啓発活動に取り組むとともに、特に外国人への周知を強化する。

※重点取組は太字・下線で記載